

關 東 地 方

埼玉縣正丸峠の開通

埼玉縣下秩父、入間兩郡を貫らぬく奥秩

父觀光道正丸峠は經費二十四萬餘圓を投じ
三ヶ年間の歲月を費して施工したる延長一
萬二千餘米幅員五米の豪華道で其の完成式
が十一月十五日盛大に舉行せられた。

東 山 地 方

靜岡縣道路愛護運動

靜岡縣では昨年八月道路愛護に關する齊
藤知事の諭告(本誌第十八卷第十號參照)
を發布すると共に「道路愛護獎勵規程」を
制定し且道路愛護作業要項並に道路愛護會
準則を設定し「道路ヲ愛シマセウ」と云ふ

解消

長野縣下南信の親知らず

長野縣下國道十四號線南北兩信を結ぶ唯一
の幹線和田嶺のトンネルは本年六月以来
内務省東京土木出張所で大改修工事を施工
中であつたが此程完工したので南信の「親
知らず」は茲に解消した。

東 海 地 方

一六ヶ團體 作業國府縣道總廷長 一六

作業團體員數 一〇、一二六人に達して

ゐる、

團體の組織機構は大體に於て市町村單位を
以て其の市町村の住民を以て打つて一丸と
するもの多く亦地方に在りては各種團體を
事業主體として結成され會長に市町村長、
副會長に助役又は土木主任、團體長、評議
員に市町村會議員、土木委員、部長に各字
區長、各種團體役員等を充て總て自治的統

スローガンを掲げて全縣民に呼びかけ縣下
の市町村及地方の各種團體に作業參加を慤
懾して國府縣道の維持保全に當らしめ而し
て事業成績の優秀なる團體に對しては夫々
表彰を行ふことになつてゐるが實施後日が
淺いので未だ實績を擧ぐるまでには至らぬ
が、縣は單なる諭告、告示、通牒、全市町
村長會の指示では更に反響がないと云ふの
に當らしめ團體參加の慾意に努めた結果年
度下土木出張所管内毎に市町村土木主任
會を開催し一段と趣旨の徹底を計り爾來出
張所長を陣頭に起たしめて愛護思想の普及
に當らしめ團體參加の慾意に努めた結果年
末迄に於て既に參加團體會

制を圖つて進むと云ふことになつてゐる。

作業期は年二回乃至四回の一齊愛護作業日及毎週又は毎月各部班に於て交替に出役作業に従事する外部内道路の交通状勢に於けじ隨時保全に當らしめ又非常災害時に於ける措置や殊に其の團體が交通情勢調査を縣と協力して一齊に行ふ奉仕は特に目立つてゐる。

最近愛護思想は全縣的に漸次普及され所謂「吾等の道路」と言ふ觀念のもとに道路の整理、路面の清掃等を自動的に行ふと云ふ雰囲氣が横溢し小學校方面にあつても兒童等が自發的行動によつて路面の清掃、側溝の浚渫、路傍の除草作業を行ふ向があり參加團體中縣下磐田郡豊濱小學校は勞作教育で全國的に其の折紙を受けられた如きに同校少年團が主體となつて道路愛護作業を五年前から奉仕してゐたが、縣の諭告の發布と共に率先的に道路愛護會を結成し團體に參加したが其の實績を新聞紙上に賞揚掲載されたので名波校長は勞作教育上社會教育に児童の感想を叩き文稿として縣に送る等追々と縣民一般が道路に對する關心を深め來つたので倍々道路愛護の美風を發揮し

團體及沿道住民の實踐的奉仕に依つて今後道路の維持保全を計られるものと期待されてゐる。

名古屋市内山崎川に架する忠治橋は工事中の處此程完成し十一月二十七日其の開通式が舉行された。

愛知縣名古屋市忠治橋の開通

名古屋市内山崎川に架する忠治橋は工事中の處此程完成し十一月二十七日其の開通式が舉行された。

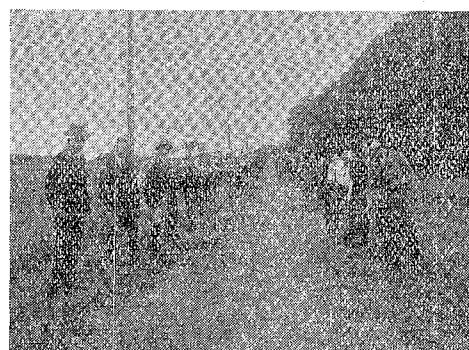
近畿地方

京都府下道路組合の事業施工

京都府與謝郡宮津町外二ヶ村道路組合にては府道河守宮津線のうち未改修のまゝになつてゐる與謝郡上宮津村岩戸から中ノ茶屋まで大江山續きの千歳峠(通稱普甲峠)を含む延長四キロに對し三割の受益者負擔金をもつて改修工事の促進をはかり、表日本阪神側から港湾施設の成つた裏日本宮津への産業道路を貫通せしめ交通に貨物の輸送に一エポックスを作ることとなつたが元

團體組織ノ概要
團體參加人員 青年團、消防組及村住民
作業路線 フ_レ以テ組織ス
伊豆循環道路である縣道下田一伊東線(萬二千四百米)近時觀光客の激増につれ村内道路の擴張移動
作業期 春、秋二期 六百八十五名

況實業作會愛路道村東城郡茂賀



伊豆循環道路である縣道下田一伊東線(萬二千四百米)近時觀光客の激増につれ村内道路の擴張移動
作業期 春、秋二期 六百八十五名

私設北丹鐵道と宮津を繋がうとする宮津鐵道も施行認可を取消されてその實現が絶望となつた結果阪神と宮津を繋なぐ捷徑としてこの府道改修がやかましくいはれて來たものである、この道は昔からの京街道で丹後路から京都方面への要路であり歐謝郡側からは上宮津村岩戸まで加佐郡側からは郡界を越えて同村中ノ茶屋まで改修されており、大江山續きの千歳峠を中心とする約四キロだけが未改修の部分が竣工すれば宮津から大江山を巡り河守、福知山を經て兵庫縣へ入るので阪神方面への距離は非常に短縮される勘定となるのである。

大阪市内道路の鋪装状態

大阪市では國道、府縣道及市道を通じての全市道路網に亘る鋪装調査を行ふたが本年三月末日の現在として全道路面積は一二六五〇、二〇九平方米で之に對し鋪装面積は五、二〇四、三〇四平方米即ち總面積の四一%に達してゐる、各道路の種類別にみた面積内訳は次の通りである。
國道一三七六、六六八平方米△府縣道一、五〇六、〇〇〇平方米△市道一、一〇、四

○七、五四一平方米△また鋪装の種別はシートアスファルトが斷然多く全鋪装面積の二十九%を占めてゐる、これに次いでセメントコンクリートが十四%、木塊が十%、簡易瀝青鋪装が十%、コンクリートブロックが同じく十%と云ふところで以下乳劑被覆コンクリート石塊、膠石煉瓦と云つた順位である。

大阪市を中心とする交通

統制案成る

大阪市電及阪神、阪急、京阪、大軌、大鐵、阪和、南海、阪堺の各電鐵の組織する大阪電鐵聯合會が去る昭和九年十月以來調査研究を爲しつゝあつたが大阪市を中心とする交通統制案が決定され其の要綱が公表された、夫れは左の如きものである。

一、鐵、軌道交通網の作製（未成線に對する統制案）
未成許可線及出願線三十八線と新規計畫を豫想される十二線を一線毎に検討した結果敷設の價値あるもの二十線を得た。
二、鐵、軌道の合併（既成線に對する統制

案）交通機關の高度統制は大合同を理想とするが差當つて阪神と阪急、大軌と大鐵、南海と阪和及阪堺との合併が考へ得

る、京阪は舊京阪線は大軌と新京阪線は阪神、阪急と合併の利益多かるべきも舊京阪線と新京阪線の二線が競争關係に逆轉する不合理を生ず故にこれらは適當の經營統制により調節し將來省線城東線の民間拂下げの時期をもつて大合同の氣運が醸成されるものと豫想される。

次に是非實行に着手すべき「經濟統制」について左の點を指摘してゐる。

三、競争防止を目的とする經營統制

イ、運賃統制

ロ、運轉統制 運轉速度、運轉回數に無制限な競争を排し關係企業間に運轉協定を行ふべきである。

四、公衆の便益を目的とする經營統制

イ、線路の接續を計ること
ロ、停車地の共同使用をなすこと

ハ、連帶運輸を擴張すること

五、各性出費輕減を目的とする經濟統制
軌條枕木、油脂、石炭、電線、電球等の共同購入をなすこと、義に聯合會が斡旋

してレールの一部共同購入をなしたところ約四割の安値であつた、各社の宣傳廣告費年八十五萬圓も適當に按配すれば相當の豫約をなし得る。

六、技術關係の統制

イ、共同火力發電所の設置

ロ、車輛の規格統一

ハ、工場車庫の相互利用

ニ、物品の規格統一

七、バス統制

交通機關は電鐵を中心としバスを補助機關とするを根本方針とし現在バスの勢力範圍を吟味し調整する。

八、交通事業裁定委員會の提唱

市内 の 線 制

一、各交通機關の調整 市バス、大阪バス

の合併、タクシーの統制および市内各機關の連絡の緊密化、殊に大阪バスを市バスに合併することは最も重要である。

二、市有交通機關民營の提唱

將來市内交通機關全部に對し如何なる統制形態をとるべきは公益を重んずると同時に能率的經營の立場より市有民營を可とする。この要點は市は經營會社に現

物出資をなし過半數の株を所有し市の意見を重要な運營に關して反映せしめそれ以外の事項は自由に商事會社的經營を行はしめんとするものである。

大阪府林道十年計畫?

山の幸を開發しようと大阪府ではさきに栗、柿、枇杷、楊、梅、胡桃、桐、櫟その他成長しやすく利得回収の早い樹木を天然林の間に植つけ、山林にも田畠同様に多角的生産經營を行つて府下金山を賣の山に仕上げようといふ素晴らしい計畫を立てゝゐたが、このほど豫算定にも無事通過したのでいよ／＼來年度から十ヶ年計畫で實行に移ることになつた、ところが大阪府の山々はいづれも平野を距てゝ海岸線や都市あまりにも距たつてゐるうへ今日まで林產業が幼稚だつたゆめいはゆる山道が非常に少くないといふので、府では更に一步を進め

大きな林道開發に乗り出した、こんど府が開發しようとする林道は幅員三メートル半で明年度から毎年一萬メートルづつ開設し府下全山にわかつて縱横走路を造らうとするものでハイカーにも喜ばれるだらうと

多大の期待をかけてゐる。

兵庫縣下明姫國道殆んど 完通す

姫路市の國道工事は新名物の跨線橋も出来上り引續き中間に残された西方坂田町へ改修を進められることになつたが、本年度内にこれが竣工する懸案の市川橋を除き明姫間は全通するので、内務省の姫路改良事務所ではいよ／＼最後の市川橋架替準備にかかるべく近くまづ橋脚の安全を期する河床のボーリング調査を行ふに決定した、河床の地質が大體見込み通りなら十一メートル幅員の鐵筋コンクリート橋として工費約三十萬圓の概算で縣の上下流埋立工事に並行して實現に邁進する。

和歌山縣の道路橋梁改修 決定

和歌山縣に於てはさしあたり急施を要する道路橋梁の改修につき調査を遂げ十二、十三年度に工費四千萬圓を以て左の通り施工することを決定した。

道路 西山東黒江線、海南市黒江地内約

五百メートル△川原粉河停車場線、粉河町約内地千五百メートル△九度山野原線、伊都郡懸野村地内三千メートル△湯淺由良線、日高郡衣奈、由良兩村地内約一千三百六十メートル△那智勝浦港線、東牟婁郡那智町地内四千七百メートル△七川古座線、東牟婁郡古座、高池兩町地内四百メートル。

橋梁 和歌山市寄合橋、妙寺町三合橋日高郡松原村西川大橋

和歌山に於ける道路愛護

會表彰式

和歌山に於ける第一回道路愛護會表彰式は去る十一月廿五日同縣會議事堂に於て舉行せられ受賞團體代表拾四名を先頭に道路愛護審査委員、來賓等列席午後一時川原道路主事開會の辭を述べ、後藤土木課長の審査報告に次で吉永知事より、一、二、三等の順序を以て表彰狀及賞金を授與せられ、吉永知事の訓示、受賞團體總代日高郡衣奈村道路愛護會代表同村同長鏡本豊楠氏の答辭ありて午後二時半嚴肅裡に閉會した。本縣に於ける道路愛護運動は昭和十年四

月規程制定以來日尙淺きにも不拘地元住民の理解多く、目下其の概況を擧ぐれば參加團體數百六其の人員二萬二千四百八拾四人國府縣道及町村道擔當延長百二十萬二千拾六米、作業に從事したる延人員壹萬貳千四百八十八人にして道路の維持保全上渺からざる貢獻を爲せり尙本縣に於ては愛護事業と密接の關係を有する修路工夫の作業能率増進を計る目的を以て近く之が作業成績審査會を設けて優秀者表彰の計畫あり、實施の曉には彼此相俟つて道路修理保全上一層の効果を齎すものと期待さる。因に本年度受賞團體を擧ぐれば左の如し。

一等賞 表彰狀及賞金七拾圓

日高郡衣奈村道路愛護會。西牟婁郡秋津川村道路愛護會。伊都郡山田村道路愛護會。

二等賞 表彰狀及賞金五拾圓
西牟婁郡萬呂村道路愛護會。日高郡寒川村道路愛護會。伊都郡紀見村道路愛護會。

三等賞 表彰狀及賞金參拾圓

東牟婁郡請川村靜川道路愛護會。伊都郡有田郡田殿村道路愛護會。

愛護會。那賀郡麻生津村道路愛護會。日高郡高城村道路愛護會。西牟婁郡下秋津村道路愛護會。那賀郡長山村道路愛護會

中國地方

廣島縣下吳廣道路の竣工

廣島縣吳市と賀茂郡廣村とを貫く道路改良工事の竣工式が盛大に十二月六日舉行された、該工事は大正十三年着工し爾來歲月を費すこと十三ヶ年で總工費は實に三百餘萬圓に達した。即ち該道路は三十二號國道一三〇四間、西條吳綠縣道一九九三間、廣長濱港線縣道五二五間、内海吳線縣道九九五間、特に二十四號國道一四二八間、總延長六千二百四十一間、總工費三百十八萬四千圓、國費百五十萬一千圓、縣費三十七萬二千圓、吳市費二十七萬六千圓、廣村費二十三萬圓、藝南電軌八十萬四千圓の内譯となつてゐる。

尙此道路竣工に際し早川知事は吳市と廣村はともに軍事上極めて権要の地點を占めその聯絡並に附近地の交通整備は夙に重要案件で改築の要切實なるものあるに鑑み縣

においては大正九年の通常縣會においてこれが豫算を決定し國庫より多額の助成を得て諸準備に着手し大正十三年工を起し本年三月竣工を見るに至つたことは空前の時局に際會し國防上および地方産業の振興並に人文の發達に裨益するところ少からず欣快に堪へないと感想を述べられ渡邊吳市長職務督掌も左の如き所感を述べられた吳市は鎮守府、海軍工廠の設置によつて急速に膨脹發展し必然的に臨港地帯と後方地帯との結合を急務ならしめさらに市外廣村には海軍工廠、吳航空隊の創立を見たるに拘らずこれを繋ぐものは羊腸たる狭路あるのみにて二十有餘年前すでに大改修要望の聲あり、國防上兩地の交通網改善を痛感されたるがいよ／＼工事の進むにつれて昭和三年阿賀町を合併しさらに今こゝに廣村長濱港に至る坦々たる大道路を完成して廣村をして一段の飛躍を約束させたことは誠に慶祝に堪へないところである。

四 國 地 方

高知縣下道路愛護會の活動

地 方 謄 告

高知縣高岡郡佐川町道路愛護會では「國家興隆の本は國民精神の剛健に在り」と宣はせ給へる聖詔を奉體して詔書渙發の記念日たる十一月十日を中心前後一週間を奉仕日と定め諸種の作業奉仕を行つてゐるが十日には府縣道佐川、須崎線佐川地内の路上を清掃することとなり午後一時から生徒四百餘名が總出にて職員と土木吏員監督指導の下に延長七百米に亘る區間の不陸均しえ除草、浚溝へ、害木伐採等の作業奉仕をなし午後四時解散した。又安藝郡田野町道路愛護會は十月二十四日秋季道路の手入れを執行、前日松本會長の通知により同日は消防組、在郷軍人會、青年團、婦人會、小學生童等一齊に出動しなほ各戸よりも一名宛出役し町衛生委員、澤田土木監督、田中巡查部長、澤田巡查の諸氏指揮の下に同町内縣道の溝の堀上げおよび路面の手入れを行ひなほまた縣町溝の路面および溝の上に放置せる木材、薪その他の物件を取除き今後絶對に道路妨害となる物品を放置せぬ様要所々々に道路愛護の立札をなしその精神徹底に努めた。又香美郡横山村道路愛護會頗る定支部ではさきの愛路デーには豫想以上の感觸をあたへた。

効果を收めてゐたが收穫も終つたので上池盛馬氏指揮の下に六十名結束縣道の手入にはせ給へる聖詔を奉體して詔書渙發の記念日たる十一月二十日奉仕、縣監督員を臺せた。なほ大比部落においても近々再度の奉仕を行はず△香美郡在所村道路愛護會日浦込支部では十一月二十一日中山博愛氏以下府縣道大柄上野尻線の側溝浚渫、交通面の整理等の作業を奉仕、協同一致その出來榮は縣係員を感激せしめた、なほ他支部共數度におよぶ奉仕には全市民を會員とし異色ある結成より支部毎の實行により愛路精神は發揚され豊穣の收穫も終つた後の奉仕の一日は和かなものであつた△高岡郡越知町道路愛護會では第一回の愛護作業を十一月二十五日に施行、消防組、在郷軍人團、男女青年團、國防婦人會員、小學校上級生徒等四百名に達し越知區、遊行寺區、楠神區、野老山區に分割、瀧谷會長、縣田中技手外三名および各團體長の指揮監督の下に府縣道高知松山線二キロ四百米、越知、宇和島線二キロの延長道路の不陸均し除草、溝浚害竹木伐採、掃除缺壊ヶ所築造等各種の作業に從事し統制宣しく精勵し一般に多大の感激をあたへた。